

事業評価書

補助事業名	白老弾薬支処関連公共用施設（消防に関する施設：消防団資器材購入）整備事業						
補助事業者名	白老町						
実施場所	白老町消防団 白老分団（白老町高砂町1丁目1番50号）						
補助事業の成果の目標	地域防災力の中核となる消防団の安全確保及び大規模災害時の活動に対応するため、消防団の救助用資器材等の充実強化を図り、住民の安全に資することを目的とする。						
補助事業の内容	投光器一式 ほか						
補助事業の始期及び終期	平成29年9月～平成29年12月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	10,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>消防団資器材整備後、2月及び3月に研修会・取扱訓練を行い災害救助活動や資器材への理解が深まった。また、点検を行い適切な管理・維持がなされていることを確認されたことにより、住民の安全に資する環境の整備が図られた。</p> <p>なお、本事業が当調整交付金による事業である旨を以下に記載し、地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 町広報誌（2月号） 2) 町ホームページ 						
事業の改善措置及び今後の対応	地域住民の安全に資するよう、消防団資器材の充実強化を推進するとともに、引き続き災害救助技術の習得に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし						

事業評価書

補助事業名	白老弾薬支処関連公共用施設（消防に関する施設：消防用資器材購入）整備事業						
補助事業者名	白老町						
実施場所	白老町消防本部（白老町字石山20-24）						
補助事業の成果の目標	<p>有毒ガス等が発生する特殊な環境下で活動する際に使用している空気呼吸器は、製造から15年で廃棄処分が義務付けられている。また、消火活動において使用している消防用ホースにおいても経年劣化により平成33年度までに約6割が廃棄の対象となるため、これらの資器材を計画的に更新しなければ消火活動に重大な支障を及ぼす恐れがある。このため、消防用資器材の更新を図り、各種災害現場において適切な活動に従事することで住民の生命、身体、財産を守り、町民の安心、安全な生活を維持することを目指す。</p>						
補助事業の内容	空気呼吸器 5組 消防用ホース 40本						
補助事業の始期及び終期	平成29年12月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円 3,908,520	円 4,923,720	円 5,062,000	円 1,836,000	円 1,836,000	円 17,566,240
	交付金額	円 3,750,000	円 4,000,000	円 4,000,000	円 1,500,000	円 1,500,000	円 14,750,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施後、空気呼吸器の機能点検及びホースの耐圧試験を実施し資器材が適切に維持されていることが確認された。また、職員への聞き取りでも「使用後の手入れが簡素化された」「動きやすくなった」などの評価が得られており、地域住民の安心安全な生活の維持に資する環境の整備が図られた。</p> <p>なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を以下に記載し、地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 町広報誌5月号 2) 町ホームページに掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も継続的に消防用資器材の購入を進めていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

継続事業名	白老弾薬支処関連公共施設（教育文化施設：移動図書館車更新）整備事業						
補助事業者名	白老町						
事業主体	白老町						
実施場所	白老町本町1丁目1-3						
継続事業の目的	<p>高齢化の進展とともに、今後、町立図書館の利用が困難となる高齢者の割合が増える見込まれることから、町民の利便性の向上を図るためにも、移動図書館車の整備が必要となる。</p> <p>このため、2か年計画で移動図書館車を整備するための基金を造成し、図書館サービスの継続的かつ安定的な環境を整備する。</p>						
継続事業の内容	移動図書館車更新 1台						
継続事業の始期及び終期	平成28年度～平成29年度						
継続事業に要した経費の総額及び 交付金充当額	継続事業に要した経費の総額			交付金充当額			
	15,336,000円			14,290,000円			
基金の造成及び処分	基金造成額（A）					基金 処分額 （B）	基金 残額 （A） - （B）
	交付金	市町村費等	その他	運用益	計		
	14,290,000	0	0	1,319	14,291,319	14,291,319	0
継続事業の成果及び評価	<p>本事業の実施後、利用人数は増加傾向にあり、図書館サービスの継続的かつ安定的な環境の整備が図られたことが確認できた。</p> <p>本事業が調整交付金事業である旨を車両本体に記載し、町ホームページ、広報誌及び図書館だよりに掲載することで地域住民への周知を図った。</p>						
継続事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						